



2019年3月期第2四半期決算説明会

2018年11月28日

リズム時計工業株式会社
(東証一部 7769)

I プロフィール

II 中期経営計画(2016.4～2019.3)の概要

中期経営計画の概要

第2四半期決算の総括

今後の展開

成長戦略に向けて

トピックス

III 参考資料

注：本資料中、特段の注記がある場合を除き、売上高、利益とも億円(金額は切り捨て)、年は事業年度(4月～翌3月)または、2018年3月末あるいは9月末現在の状態を表しています。

計画は、2018年5月30日発表『中期経営計画(2016.4～2019.3)の取組状況について』を使用しています。

(2018年9月30日現在)

社 名	リズム時計工業株式会社(東証一部:7769)
設 立	1950年11月7日
資 本 金	123億円
発行済株式総数	8,385,093株(2017年10月1日以降、10株を1株に株式併合)
主要販売品目	各種クロック(置時計・掛時計・設備時計)、温湿度計、ファン 情報機器、車載機器、電子部品 精密金型・精密成形部品 接続端子 その他精密機械各種
当 社 拠 点	販売拠点:7 製造拠点:2
関 係 会 社	国内:5社 海外:10社 駐在員事務所:2か所
従 業 員 数	連結:3,193名 個別:222人

プロフィール(2)-沿革 [クロック専業から精密分野へと発展]

- 1946年 当社の前身である株式会社農村時計製作所設立
- 1950年 会社設立(東京都港区)
- 1953年 シチズン時計株式会社、シチズン商事株式会社と技術・販売・資本提携
- 1963年 東京証券取引所第二部へ上場

自動車用時計製造・販売開始-電子事業スタート

- 1965年 自動車用時計製造開始-電子事業スタート

シチズンクロック製造・販売開始

- 1969年 シチズン時計株式会社と商標の相互使用に関する基本契約を締結
- 1972年 東京証券取引所第一部市場へ指定
クロック生産量世界1位となる クォーツ(水晶)時計発売

リズム工機株式会社設立-プレジジョン事業スタート

- 1977年 リズム工機(現:東北リズム株式会社)設立-プレジジョン事業スタート
- 1992年 香港にRHYTHM INDUSTRIAL(H. K.)LTD.設立(中国生産開始)
- 2005年 ベトナムにRHYTHM PRECISION VIETNAM CO., LTD.設立

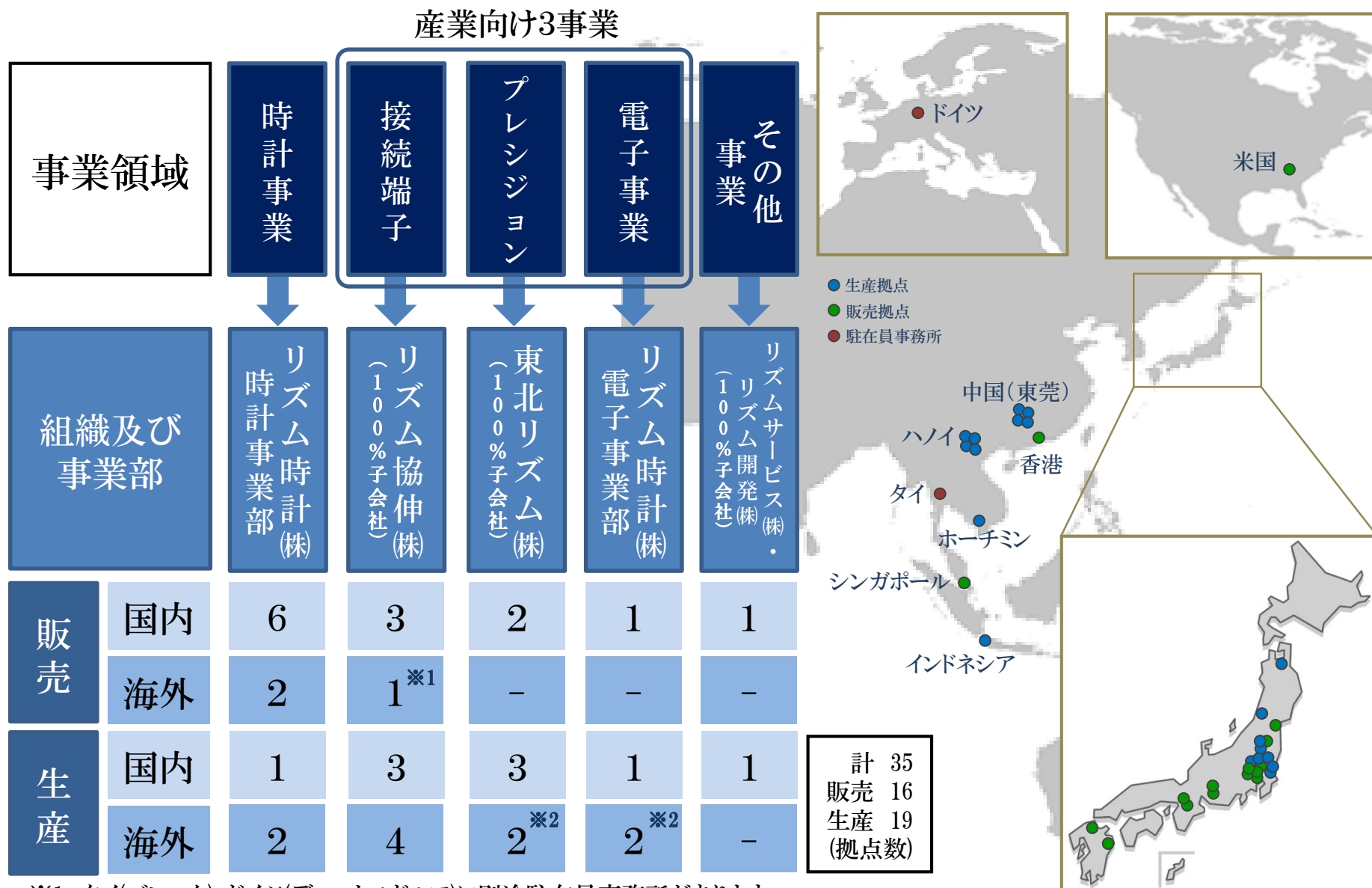
協伸工業株式会社買収-接続端子事業スタート

- 2011年 協伸工業株式会社(現:リズム協伸株式会社)
KYOSHIN VIETNAM. CO., LTD. KYOSHIN INDUSTRY ASIA.PTE.LTD 買収
- 2012年 RHYTHM KYOSHIN HANOI CO., LTD.設立
- 2013年 PT Umeda Kogyo Indonesia(現:PT. RHYTHM KYOSHIN INDONESIA)買収

「RHYTHMブランド」、国内で復活、ブランド強化へ

- 2014年 国内でリズム時計「RHYTHM」ブランド、45年ぶりに復活
- 2016年 東北リズム株式会社が株式会社プリテックを買収
- 2018年 東北リズム工作機械部品の専用工場稼働

プロフィール(3)-組織と事業のマトリクス



※1 タイ(バンコク)、ドイツ(デュッセルドルフ)に別途駐在員事務所があります。

※2 海外販売拠点も兼ねています。

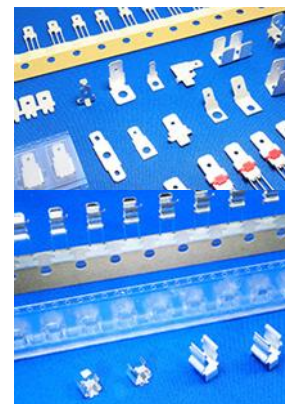
(2018年9月30日現在)

時計事業

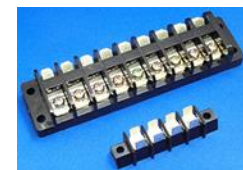


コンパクト加湿器

接続端子事業



接続端子



端子台



カスタマイズプレス



インサート成形



積層コア

プレジジョン事業



精密金型設計・製作



精密樹脂成形



精密プレス

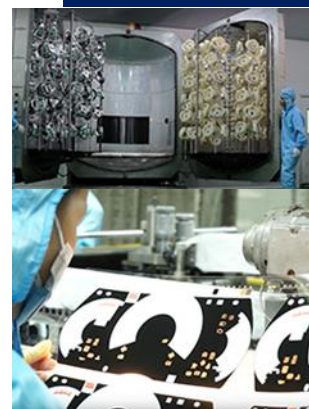


ユニット組立

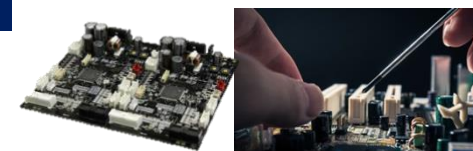


工作機械部品

電子事業



加飾・銘板



電子機器等のEMS



加飾複合品

Ⅱ 中期経営計画(2016.4～2019.3)の概要

精密分野(9分野)での**カテゴリーNo.1**の実現

時計事業

クロック、小型ファン、防災行政ラジオ

接続端子事業

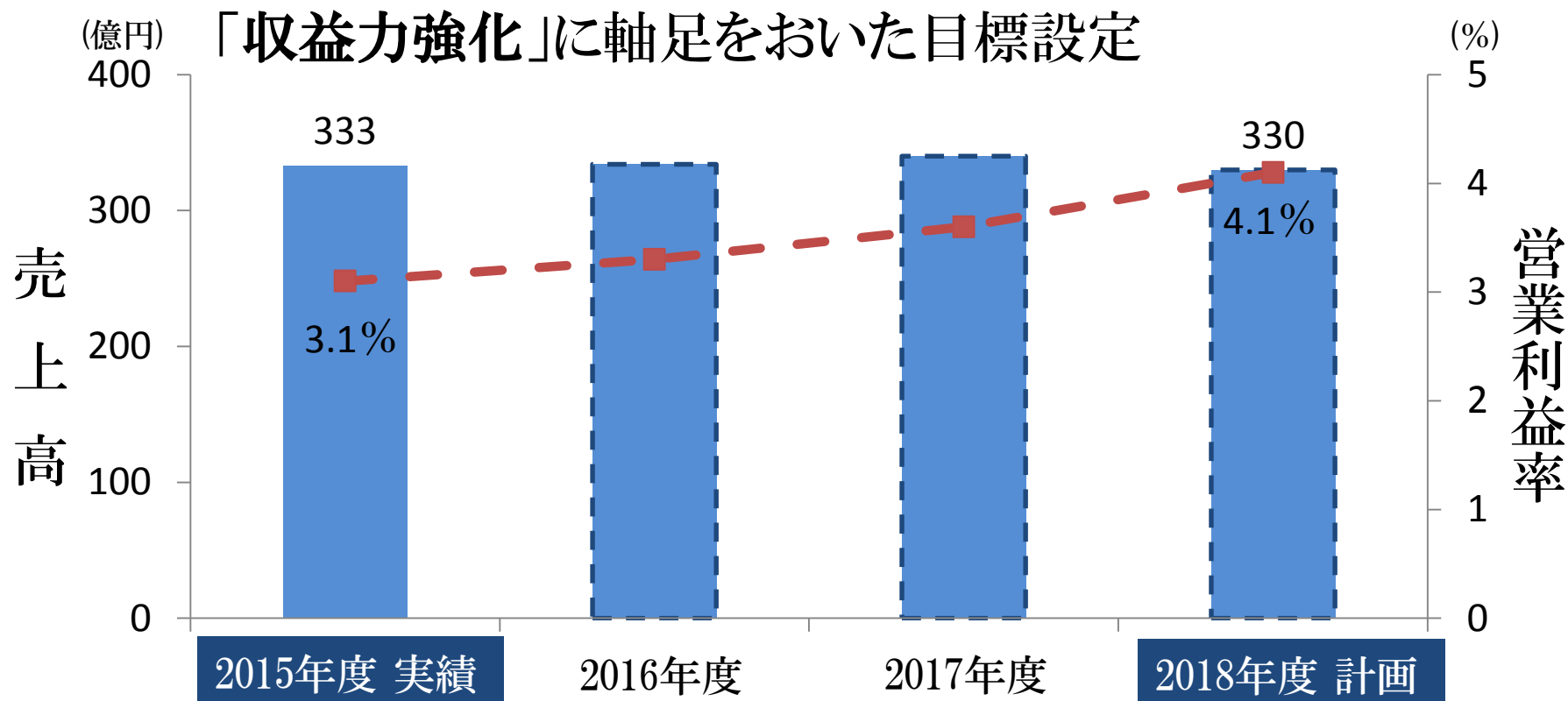
接続端子、小型精密プレス部品

プレシジョン事業

精密金型、精密加工部品

電子事業

電子機器等のEMS、加飾複合品



営業利益率	1.7%
R O E	3.1%
売上高	333億円
海外売上比率	33%



4.1%
3.3%
330億円
40%

※：計画想定為替レートUS\$1=JPY120

※：適用為替レートUS\$1=JPY115

2011～2015年度

2016～2018年度
現中期経営計画期間

2019年度以降
新中期経営計画

収益力の強化

認知率17%

リズムブランド認知率

→ 25%

- ・リズムブランドの価値向上
- ・お客様ニーズに適合した商品開発
- ・技術のレベルアップ
- ・信頼性向上と省力化・効率化推進

海外売上比率33%

海外売上高の拡大
(地産地消)

→ 40%

構造改革

新成長
戦略

M&A戦略の推進

ROE改善

ROE 3.1%

→ 3.3%

自己株式取得

非事業資産の売却

カテゴリーNo.1の実現

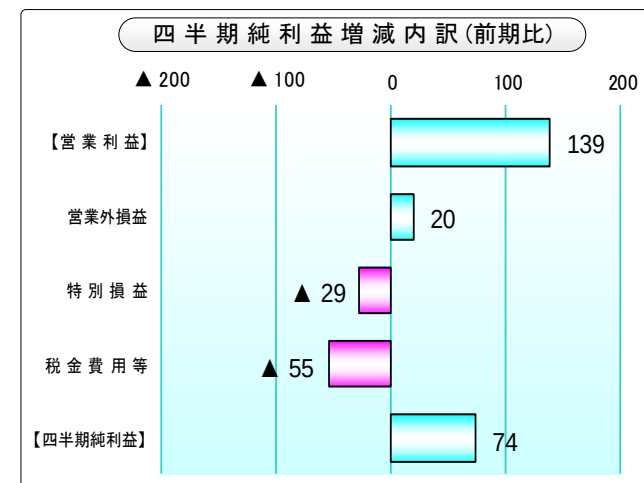
第2四半期決算の総括(1)-サマリー

(百万円)

	2017年度(18/3期) Q2	2018年度(19/3期) Q2		比 較	
	(実績)	(計画)	(実績)	(計画比)	(前期比)
売 上 高	15,828	16,000	15,304	▲696 ▲4.4%	▲523 ▲3.3%
国内売上高	(9,609)	(9,530)	(9,427)	(▲102)	(▲181)
海外売上高	(6,219)	(6,470)	(5,877)	(▲592)	(▲341)
営業利益	330	480	469	▲10	+139
営業利益率	2.1%	3.0%	3.1%	▲2.2%	+42.3%
経常利益	384	580	544	▲36	+159
親会社株主に帰属する 四半期純利益	191	320	265	▲54	+74
1株あたり四半期 純利益(円)	20.86	38.73	32.13	-	+11.27
期末日為替レート(US\$=¥)	112	115	113	▲2	+1
[]は期中平均	[111]	[115]	[109]	[▲6]	[▲2]

主な利益増減要因

	当期計上額	前期比利益インパ
【営業外損益】		
受取配当金	+67百万円	+9百万円
信託収入	+63百万円	▲29百万円
出向費用	▲62百万円	+9百万円
賃貸費用	▲27百万円	+29百万円
為替差損	▲31百万円	▲11百万円
【特別損益】		
固定資産処分損	▲27百万円	▲25百万円
固定資産売却損	▲4百万円	▲4百万円
【法人税等】		
税金費用	▲247百万円	▲55百万円



第2四半期決算の総括(2)-セグメント別実績

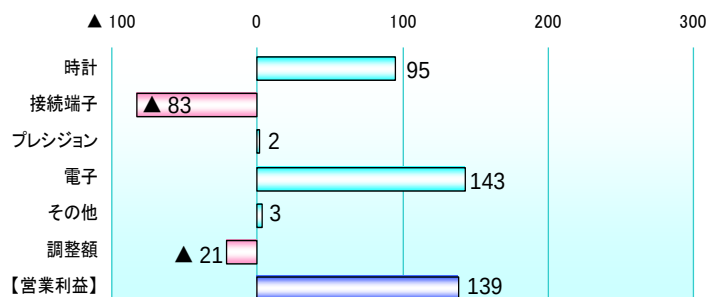


(百万円)

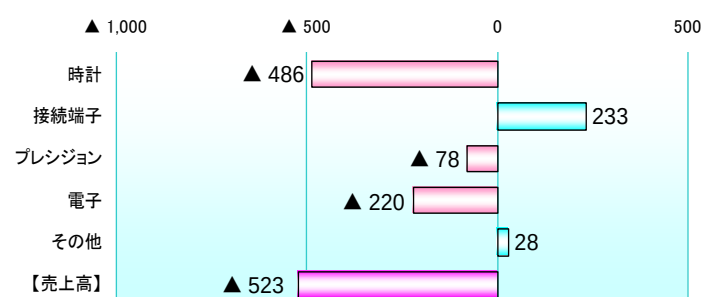
	2017年度(2018/3期)			2018年度(2019/3期)				
	実績	%	前期比	計画	実績	%	計画比	前期比
売上高	15,828	100%	+588	16,000	15,304	100%	▲695	▲523
時計事業	4,905	31%	▲317	4,950	4,418	29%	▲531	▲486
接続端子事業	4,566	29%	+923	4,650	4,800	31%	+150	+233
プレジジョン事業	3,341	21%	+517	3,400	3,262	21%	▲137	▲78
電子事業	2,844	18%	▲545	2,750	2,624	17%	▲125	▲220
その他	170	1%	+10	250	198	1%	▲51	+28
営業利益	330	2.1%	+269	480	469	3.1%	▲10	+139
時計事業	▲189	▲3.9%	▲88	50	▲94	▲2.1%	▲144	+95
接続端子事業	485	10.6%	+138	350	402	8.4%	+52	▲83
プレジジョン事業	372	11.1%	+274	350	374	11.5%	+24	+2
電子事業	▲140	▲4.9%	▲84	▲50	2	0.1%	+52	+143
その他	25	15.1%	+1	20	29	14.9%	+9	+3
調整額	▲223	-	+28	▲241	▲244	-	▲3	▲21

※ %:売上高欄は、構成比、営業利益欄は、売上高営業利益率

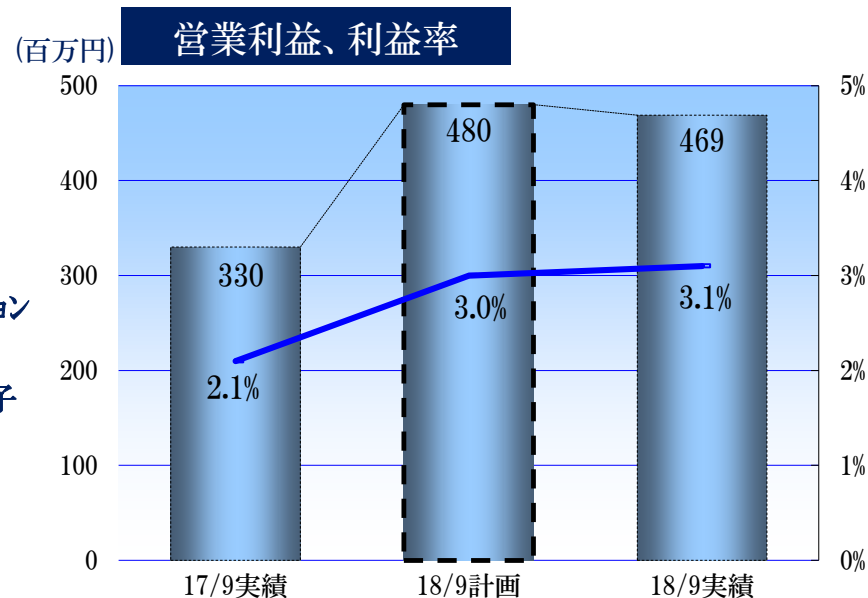
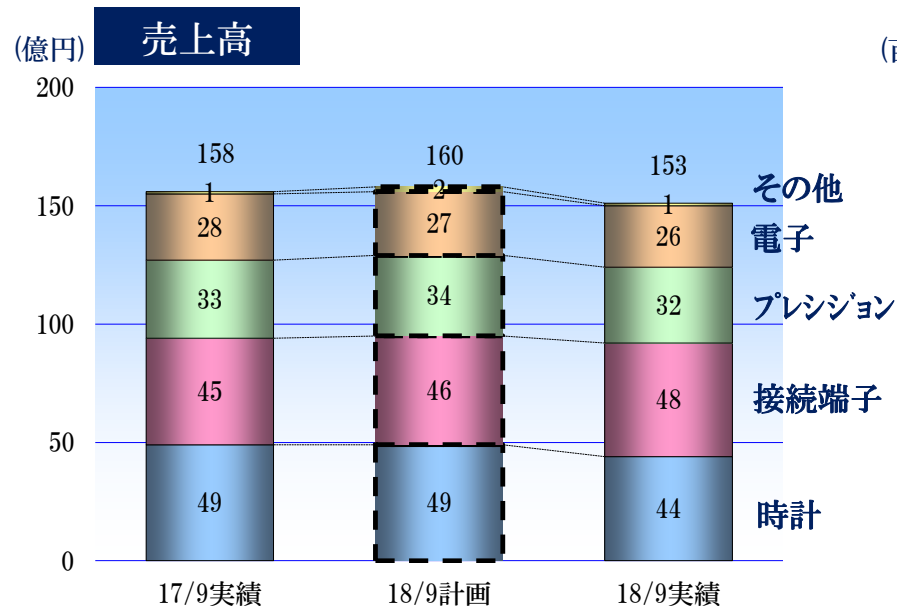
営業利益増減内訳(前期比)



売上高増減内訳(前期比)



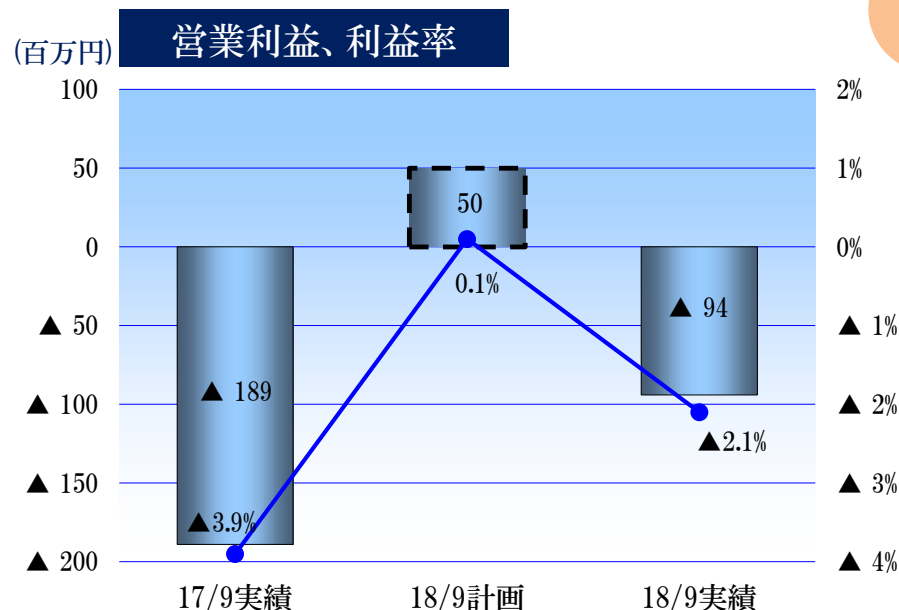
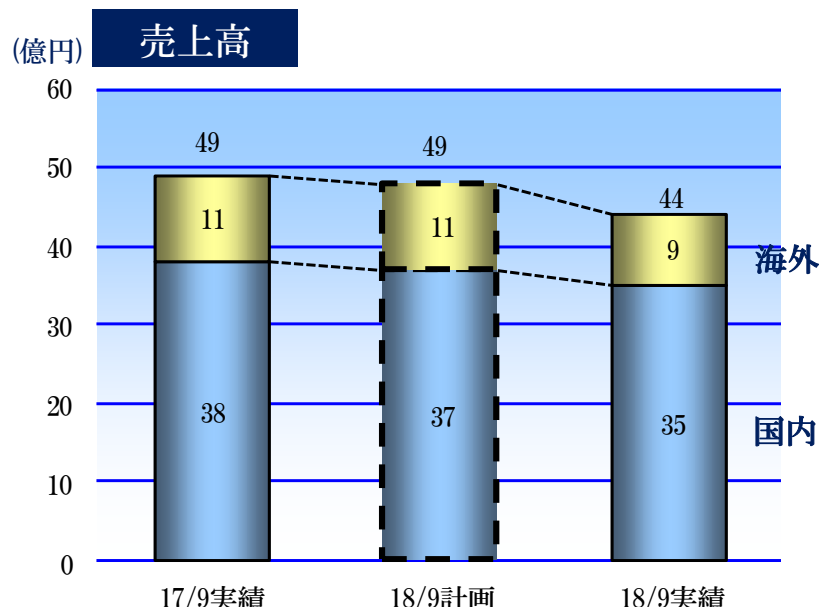
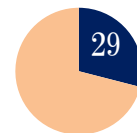
第2四半期決算の総括(3)-全体編



総括

- 【売上高】時計は内外共に厳しい環境が継続し減収。
接続端子は受注好調により増収。プレシジョン、電子は減収。
- 【営業利益】時計は計画未達も赤字縮小。
接続端子は減益、プレシジョンは前年と同水準。
電子は黒字に転換。
- 【当期純利益】固定資産処分損などにより計画未達。前期比増益。

第2四半期決算の総括(4)-時計事業



総括

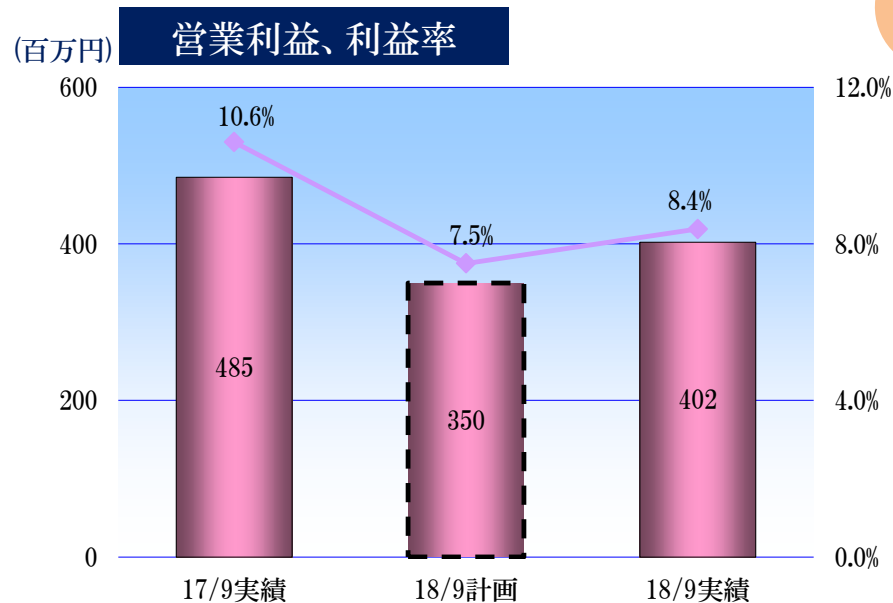
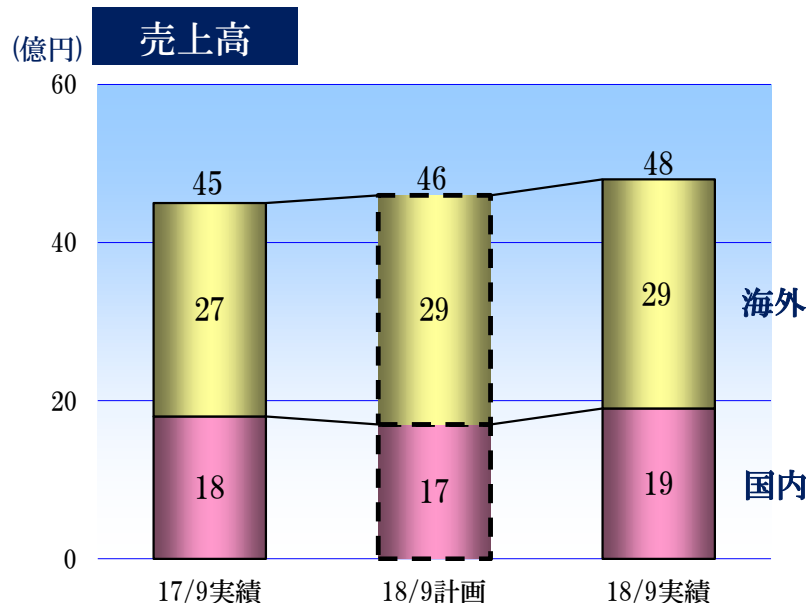
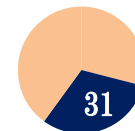
【国内】減収減益

- 売上は、ギフト売上の計画未達。新型売上は良化。インターネット販売拡大。
- 営業利益は、原価率改善も、減収により営業損失。

【海外】減収増益

- 売上は、米国でのインターネット販売好調も、中国は伸び悩み。欧州、アジア低調。
- 営業利益は、減収により営業損失。

第2四半期決算の総括(5)-接続端子事業



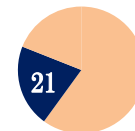
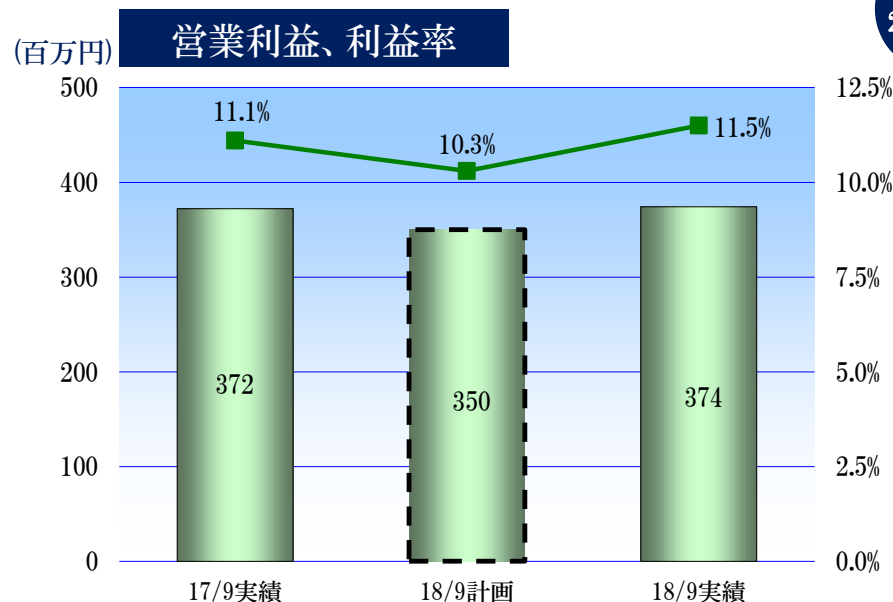
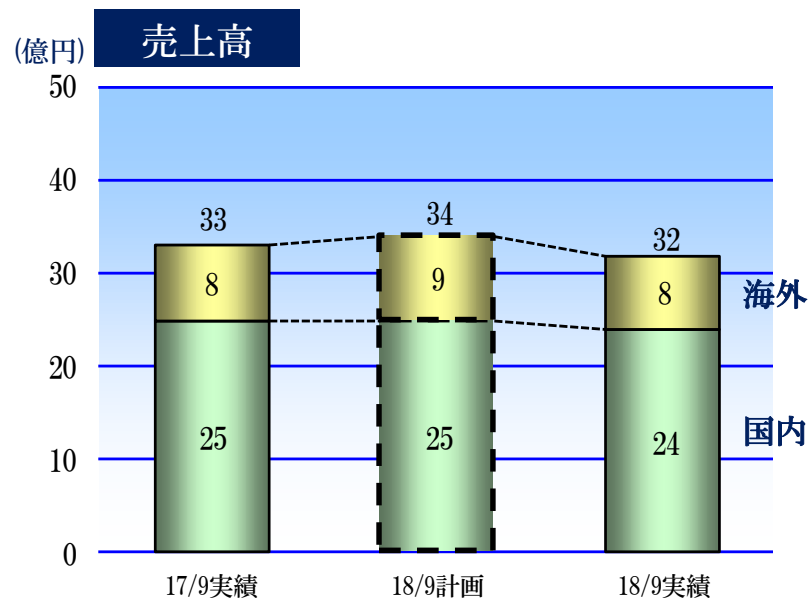
総括

【国内】増収減益

- 売上は、家電、自動車向け接続端子部品、家電向け電源部品が堅調。
- 営業利益は、原材料価格の高騰や設備投資による費用増加などにより減益。

【海外】増収減益

- インドネシア、ベトナムでの自動車・二輪向け複合品・小型プレス部品の受注好調。
- コストダウンへの対応と原材料価格の高騰などにより減益。



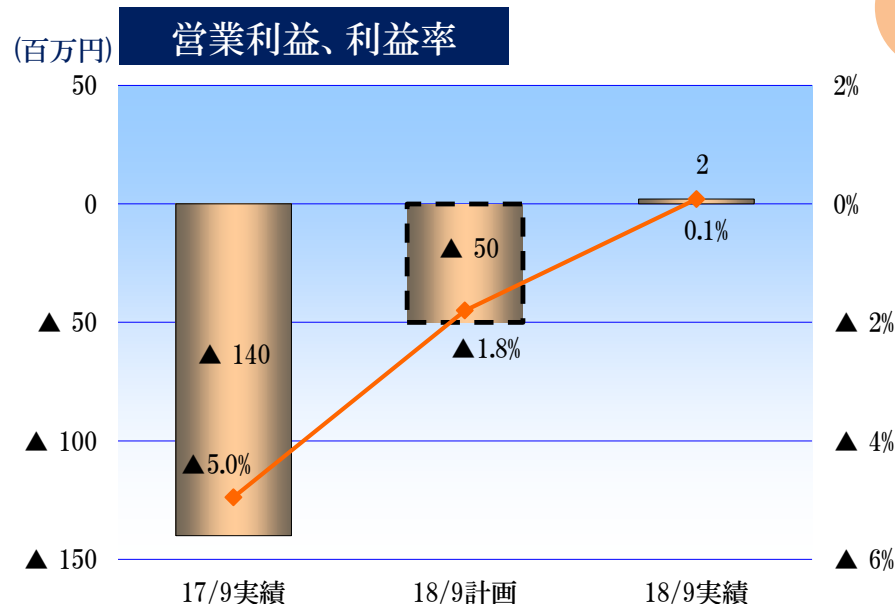
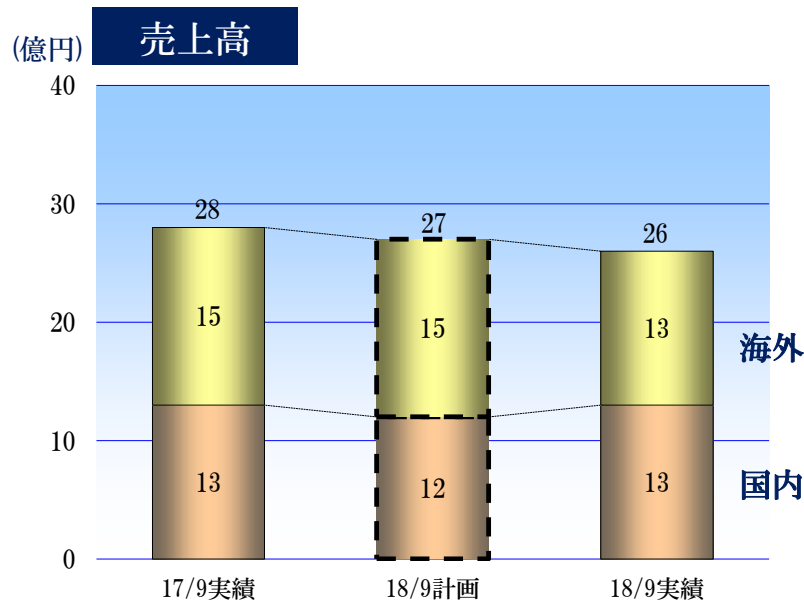
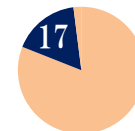
総括

【国内】減収増益

- ・売上は、工作機械部品が好調に推移したが、光学機器関連の受注減少により減収。
- ・営業利益は、合理化・効率化により増益。

【海外】減収減益

- ・主力のベトナムでの受注減少により減収減益。



総括

【国内】減収増益

- 売上は、車載およびEMS製品の受注好調も、情報機器関連の受注減少により減収。
2019年以降の新規案件については受注好調。
- 営業利益は、構造改革の効果と為替差益により前年の営業損失から黒字に転換。

【海外】減収増益

- ベトナムのEMS製品の在庫調整により減収、営業損失。

第2四半期決算の総括(8)-B/S, CF

B/S				(百万円)			
	18/3	18/9	前期末 増減		18/3	18/9	前期末 増減
流動資産合計	25,892	26,000	+107	流動負債	5,841	6,024	+182
固定資産				固定負債	6,371	6,353	▲17
有形固定資産	7,983	8,873	+889	負債合計	12,213	12,378	+165
投資有価証券	3,327	3,365	+38	資本金	12,372	12,372	-
その他	3,785	3,575	▲209	剰余金、その他	18,895	17,335	▲1,559
				自己株式	▲2,492	▲272	+2,220
				純資産合計	28,775	29,436	+660
資産合計	40,988	41,814	+825	負債・資本合計	40,988	41,814	+825

注：百万円未満切り捨てて表示しております。

自己資本比率 70.2% 70.4% +0.2%
1株あたり純資産 3,482.43 3,562.65 +80.22

C/F				(百万円)
	17/9	18/9	前期比	
営業活動によるキャッシュ・フロー	950	1,041	+90	
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲482	▲1,102	▲619	
フリーキャッシュ・フロー	467	▲61	▲529	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,341	▲330	+1,011	
現金及び同等物の期末残高	10,169	9,286	▲882	

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

・減価償却費	614
・のれん償却額	164
・売上債権の増減額	424
・たな卸資産の増減額	▲713
・仕入債務の増減額	204
・法人税等の支払額	▲369

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

・有形固定資産の取得による支出	▲1,150
-----------------	--------

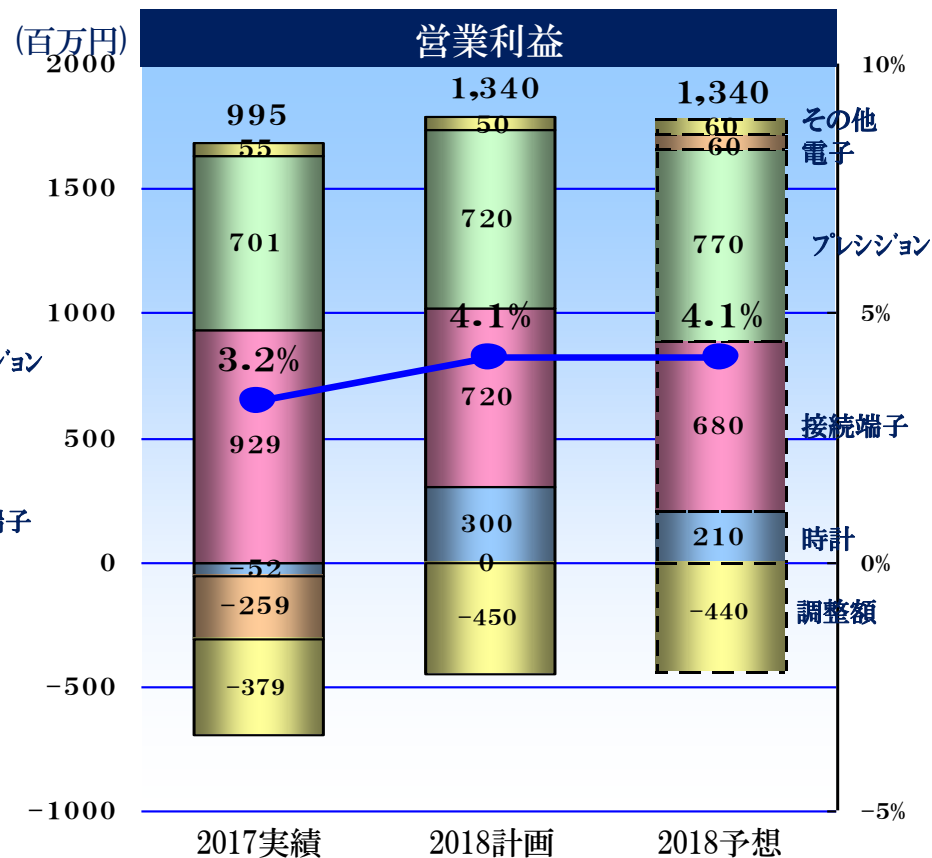
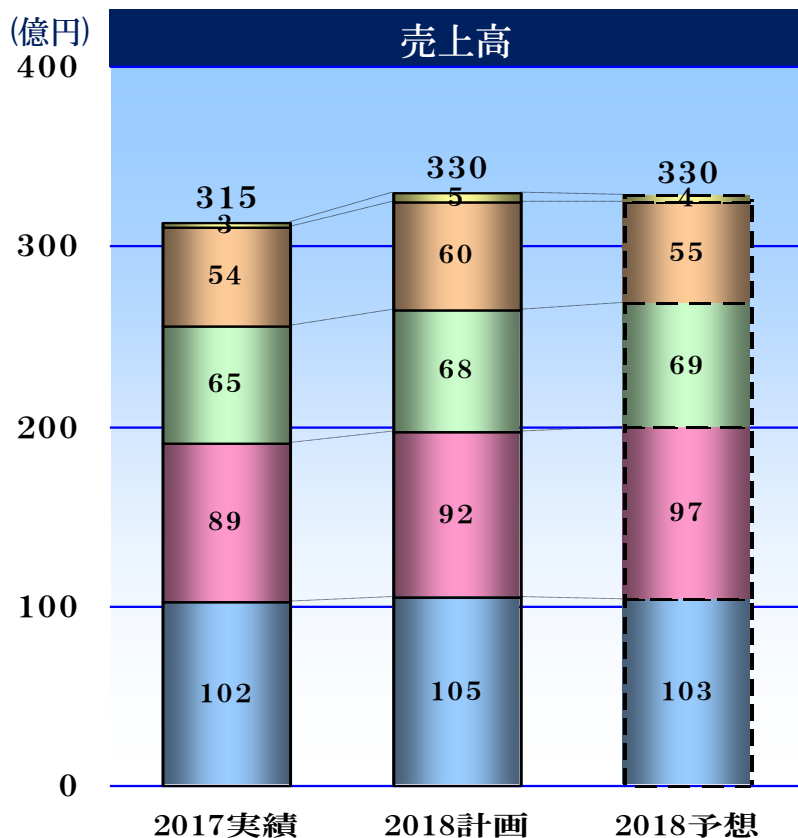
【財務活動によるキャッシュ・フロー】

・短期借入金の増減額	143
・長期借入金の返済による支出	▲224
・配当金の支払	▲247

今後の展開(1)-全体編

通期予想

- 1.売上については接続端子事業・プレジジョン事業は増額、時計事業・電子事業は減額修正。
全体では、期初予想に対し変更なし。
- 2.営業利益についてはプレジジョン事業、電子事業は増額、時計事業・接続端子事業は減額修正。
全体では、期初予想に対し変更なし。前期比3億円増益。
(為替レート(US\$) 115円-修正なし)

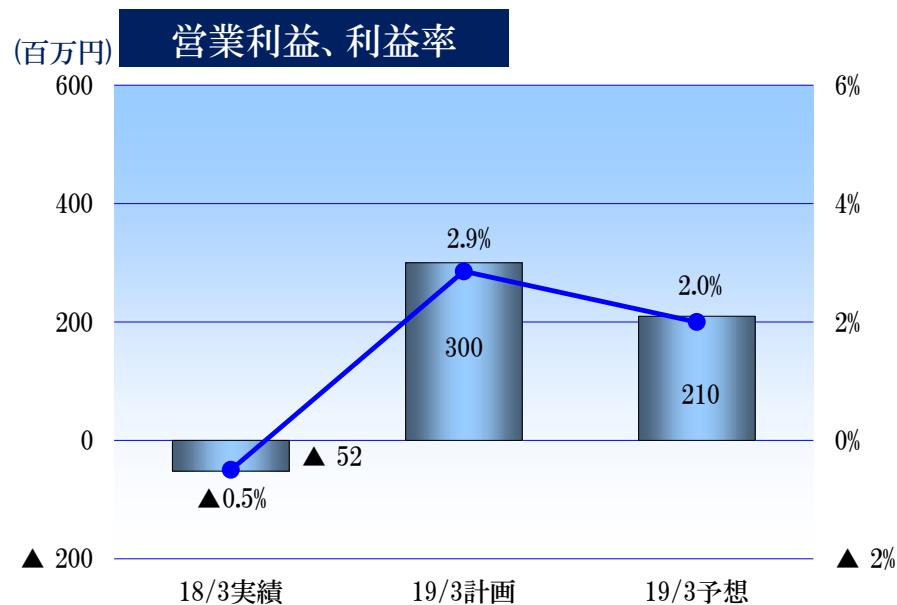
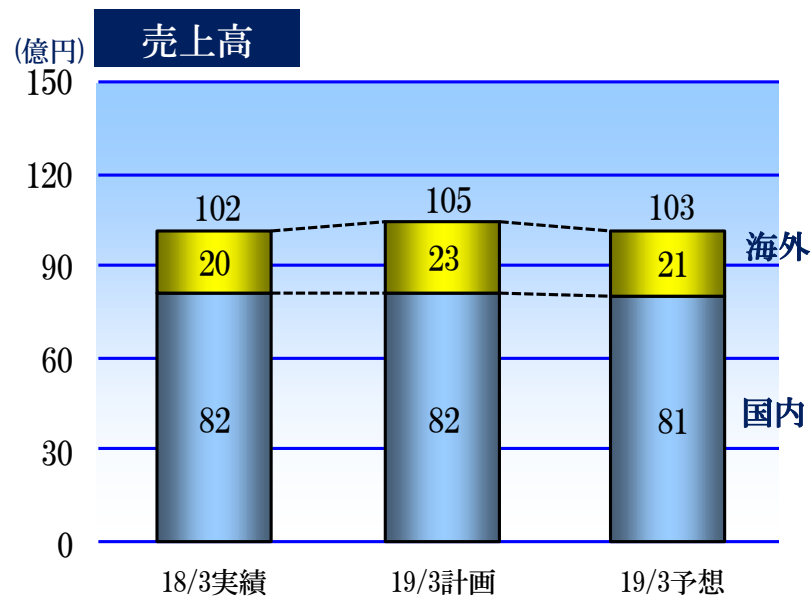


今後の展開(2) 業績予想

(百万円)

	2017年度(2018/3)			2018年度(2019/3)					
	実績	率	前期比	修正計画(2018.11)			当初計画(2018.5)		
				計画	率	前期比	計画	率	差異
売上高	31,516	100%	▲1,815	33,000	100%	+1,484	33,000	100%	+0
時計事業	10,220	32%	▲1,245	10,320	31%	+100	10,500	32%	▲180
接続端子事業	8,984	29%	+921	9,770	30%	+786	9,200	28%	+570
プレシジョン事業	6,506	21%	+288	6,950	21%	+444	6,800	21%	+150
電子事業	5,435	17%	▲1,799	5,530	17%	+95	6,000	18%	▲470
その他	370	1%	+20	430	1%	+60	500	2%	▲70
営業利益	995	3.2%	+144	1,340	4.1%	+345	1,340	4.1%	+0
時計事業	▲52	-0.5%	▲62	210	2.0%	+262	300	2.9%	▲90
接続端子事業	929	10.3%	+132	680	7.0%	▲249	720	7.8%	▲40
プレシジョン事業	701	10.8%	+317	770	11.1%	+69	720	10.6%	+50
電子事業	▲259	-4.8%	▲330	60	1.1%	+319	0	0.0%	+60
その他	55	15.1%	▲1	60	14.0%	+5	50	10.0%	+10
調整額	▲379	-	+89	▲440	-	▲61	▲450	-	+10
経常利益	1,131	3.6%	+175	1,400	4.2%	+269	1,400	4.2%	+0
親会社株主に帰属する当期純利益	531	1.7%	+530	950	2.9%	+419	950	2.9%	+0
設備投資	1,014	-	▲288	2,589	-	+1,575	2,470	-	+119
減価償却	1,252	-	▲47	1,228	-	▲24	1,334	-	▲106
為替レート(期末日レート)	106	-	▲6	115	-	+9	115	-	+0

注 率：売上高-構成比、利益-利益率



方 策

【国内】

- ・構造改革の推進による収益力向上。
- ・ギフト市場に向けたクロックギフトの拡大と新型開発強化。
- ・リズムブランドの認知拡大。

【海外】

- ・米国、中国でのインターネット販売の拡大。
- ・新型開発の強化。

【生産】

[追]・収益力向上に向けた製造、海外販売の構造改革の推進。

今後の展開(3)-時計事業編-2



● 新型開発

1 デザイン・機能・品質への拘り中高級品強化

PISTA



野鳥の声で季節、時の流れを楽しむ掛時計



シマフクロウの保護活動



2 お客様・販売店ニーズへの対応

This is a clock
(見易さ・使い易さ・夜見えるetc.)



3 ネットワーク技術による新しい価値提案

Bluetooth® ラインナップ拡大



4 外部コラボレーションによる魅力拡大



5 日常に癒しと潤い

シルクのような霧とアロマの香りで楽しむ
コンパクト加湿器



1 オンリーワンクロックによるギフト啓蒙 (思いを込めた世界でひとつだけのギフトクロック)

木種を選べる
セミオーダーメイドクロック

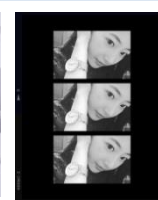


JAPAN MADE



© RHYTHM | 清水曜彦

2 新聞・SNSを中心としたメディアへの話題提供



3 浦和レッズ・楽天koboスタジアムでのブランドPR



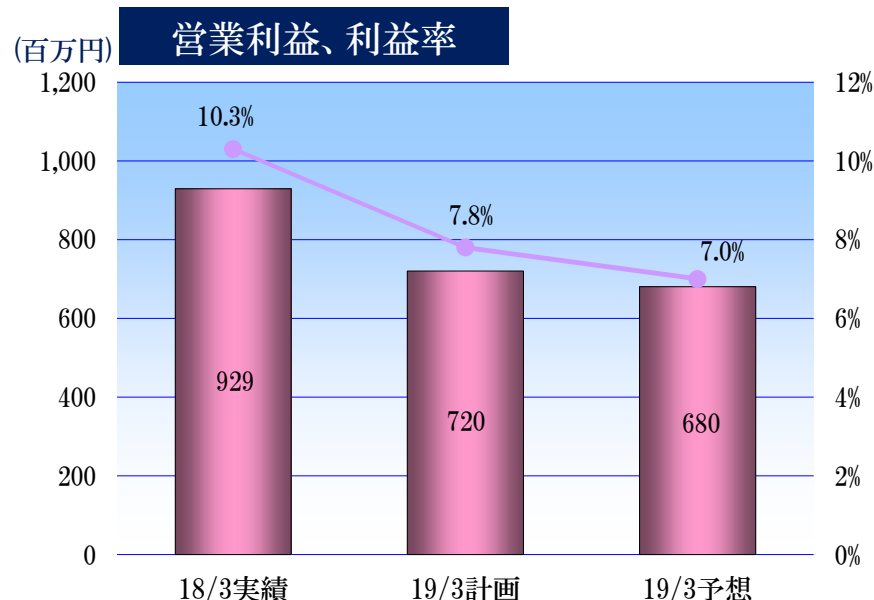
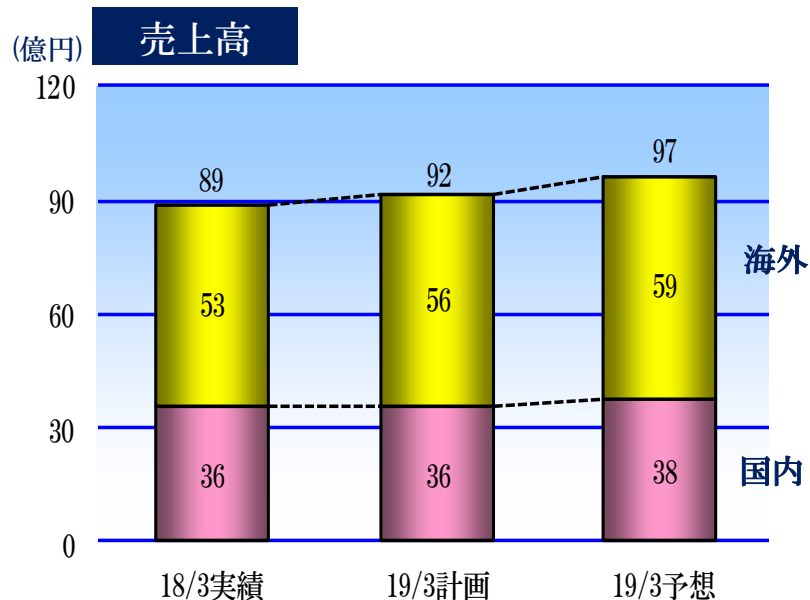
4 地域貢献CSR パブリックスペースへのクロック設置 (埼玉県春日部市 南桜井ショッピングプラザ)



※Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標でありリズム時計工業株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

©&TM Lucasfilm Ltd. All rights reserved.

©Disney



方 策

【国内】

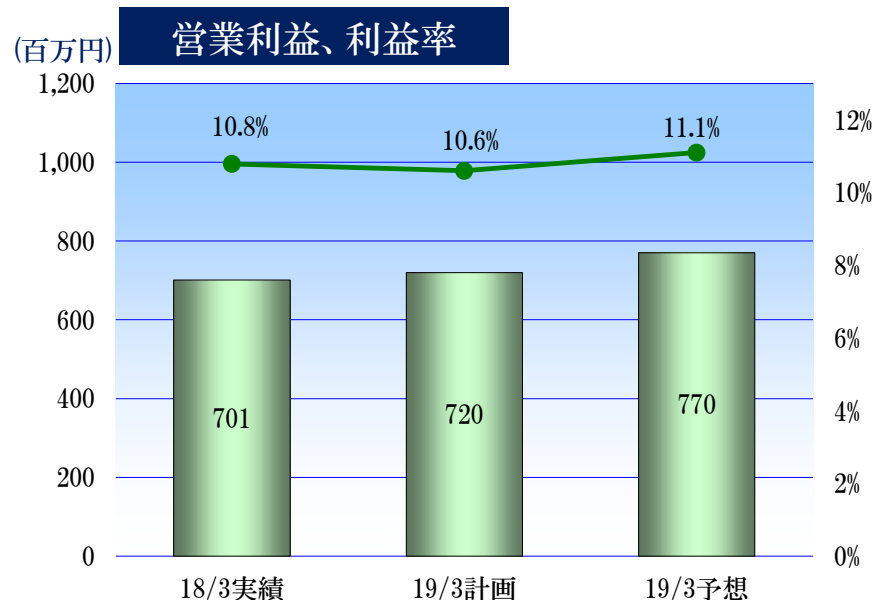
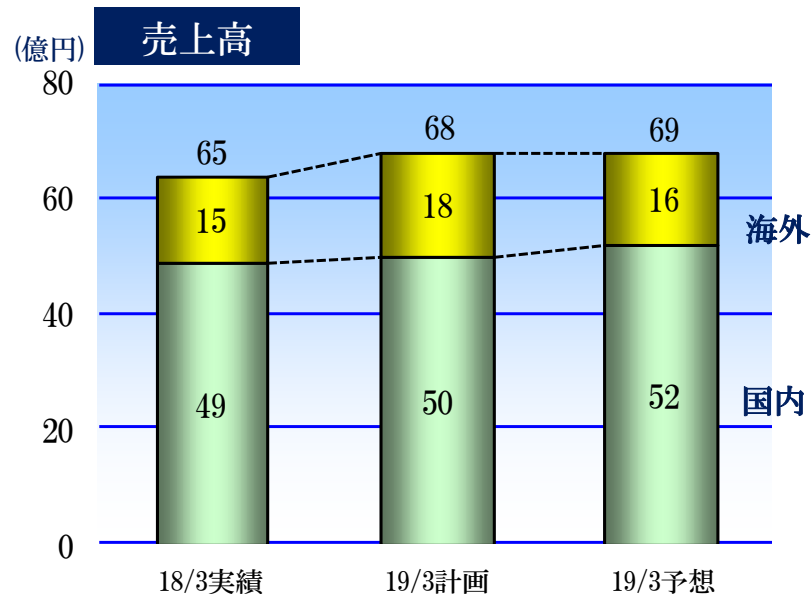
- ・自動車関連向けの複合品・小型精密プレス部品、家電向け電源部品の拡大。

【海外】

- ・非日系、日系の自動車向け複合品・小型精密プレス部品の受注拡大。

【生産】

- ・コストダウン、原材料高騰に対応するため、自動化・半自動化の推進。
- ・成長基盤構築のための設備投資と人材育成。



方 策

【国内】

- ・高精度・高品質ニーズに合致した工作機械部品、車載カメラ部品等の売上拡大。

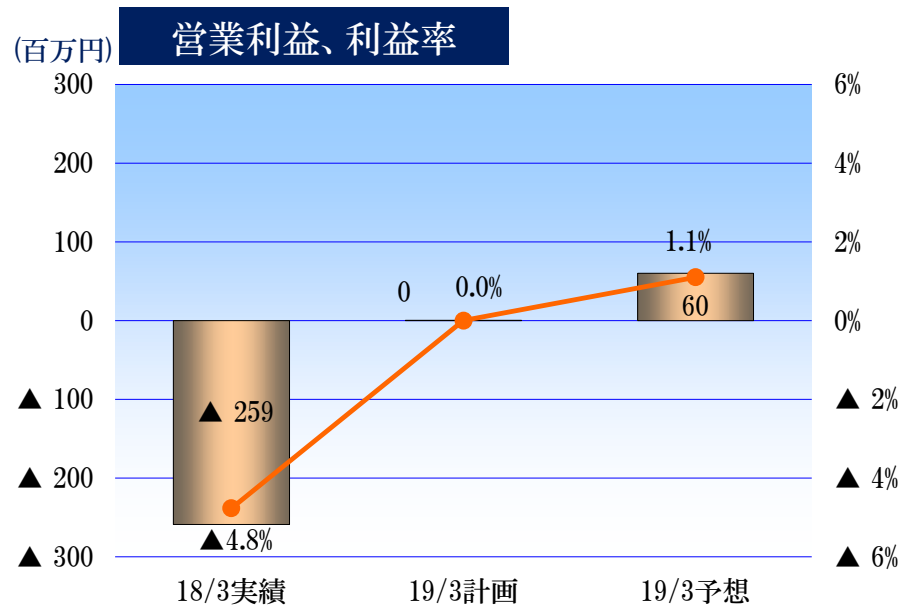
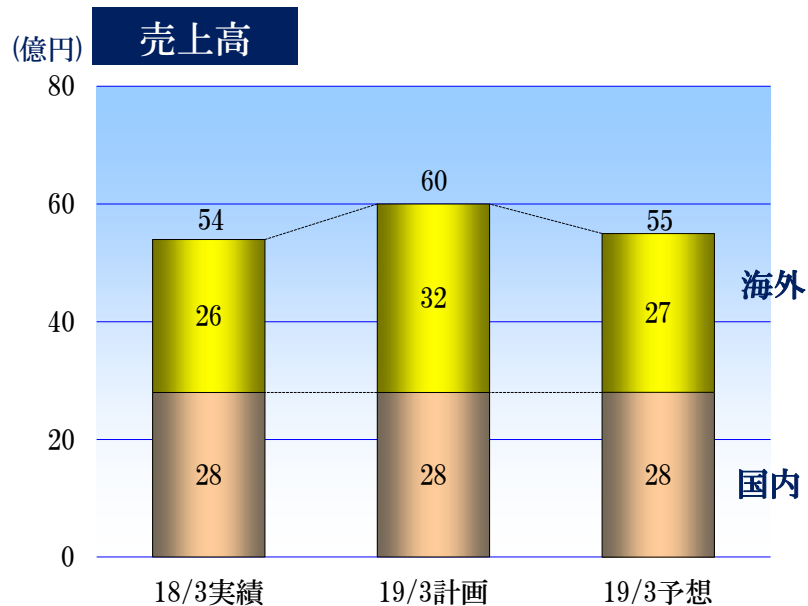
【海外】

- ・光学機器および事務機器の金型及び精密加工部品の拡大。

【生産】

[追]・新工場本格稼働による工作機械向け部品の生産増強。

- ・自動化による生産効率アップと工程改善による設備稼働率の向上。
- ・2019年秋竣工予定の車載部品向け新工場建設。



方 策

【国内】

- ・新規開拓による受注拡大。

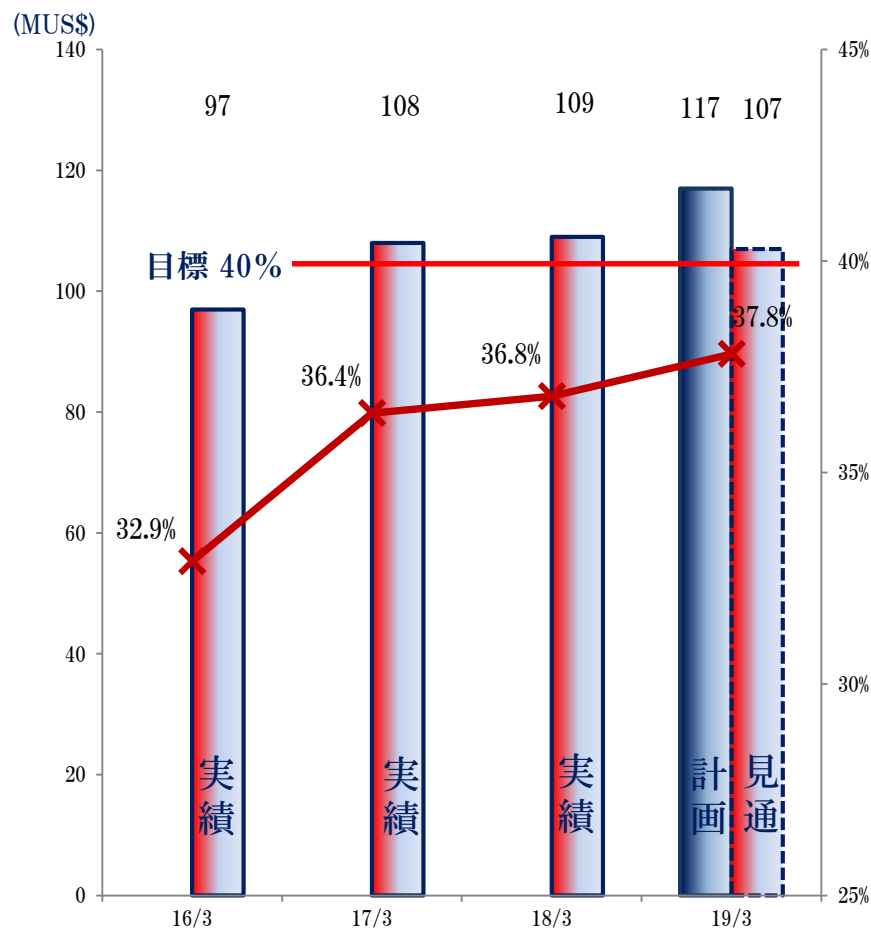
【海外】

- ・ベトナムでの電子機器等のEMS受注拡大。
- ・中国での加飾複合品の受注拡大。

【生産】

- ・国内は生産性向上によるコスト競争力の向上。
- ・海外は生産性向上と合理化推進。

海外売上高と海外販売比率



為替感応度(営業利益への影響:円高->「益」要素)
(1円あたり・年間)

2千万円

2千万円

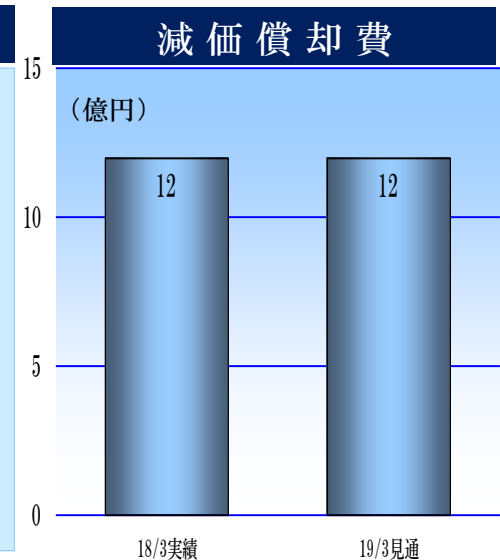
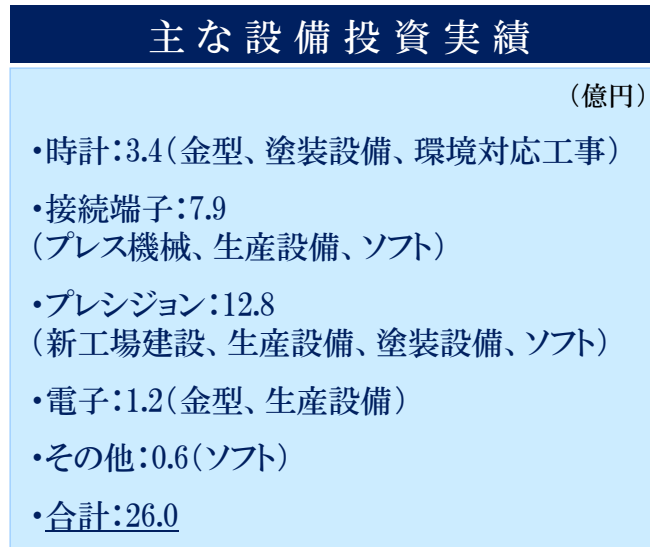
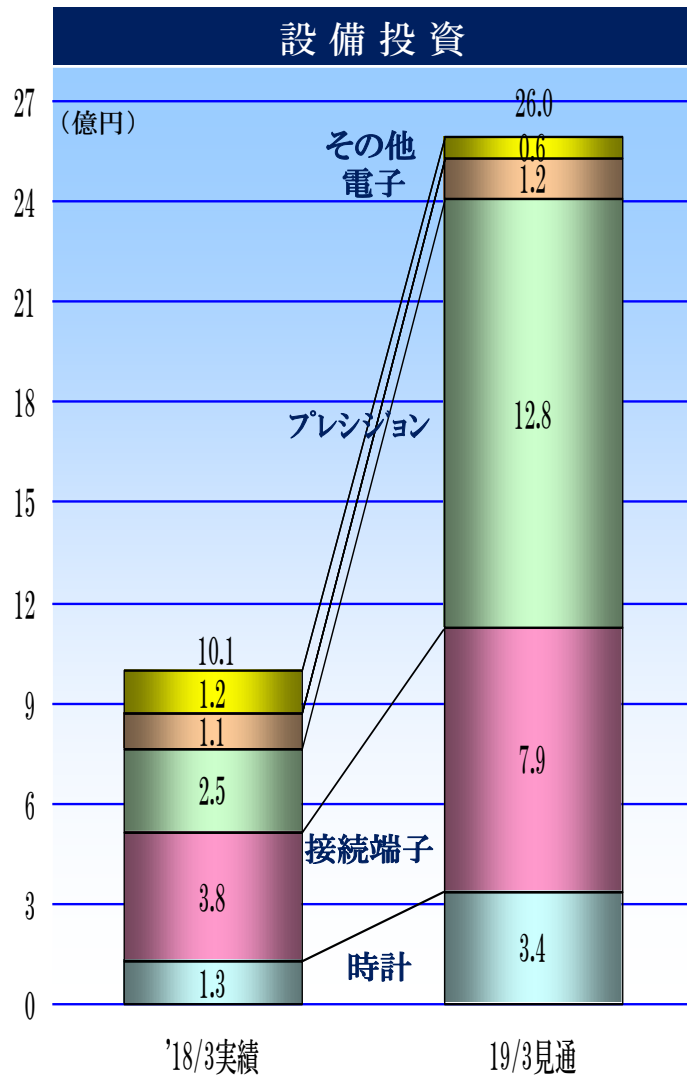
1.7千万円

総括

- ・海外売上高は、接続端子事業が前年・計画ともに達成。その他3事業は未達。全体では計画未達。
- ・海外販売比率は計画未達。計画為替レートでは概ね達成。

今後の方策

アジア	時計	インターネット販売開拓と代理店の見直し
	産業向3事業	シンガポール・ベトナム・インドネシア・タイの拠点を活かした非日系企業の開拓
中国	時計	インターネットを中心にクロック、非クロックの販売拡大
	産業向3事業	日系・非日系企業の深耕開拓
欧米	時計	インターネット販売拡大
	産業向3事業	日系・非日系企業の受注獲得



人員の状況

(人)

	17/9期	18/9期
当社	237	222
国内関係会社	343	385
国内 計	580	607
海外関係会社	2,636	2,586
総合計	3,216	3,193

※有価証券報告書基準

救援物資を提供

7月に発生した西日本豪雨の被災地に
防災行政ラジオを提供しました。



経済産業省子供デー

8月2日、経済産業省が主催するイベントに、時計組み立て教室として参加しました。小中学生を対象に分解された目覚まし時計を組み立ててもらい、時計の仕組みや時の大切さ、物づくりの楽しさを子供達に体験してもらいました。



リズム新製品発表会2018

9月4日パレスホテル東京、9月11日ホテル日航大阪にて、「ギフトとしてのクロックの価値向上」をテーマに開催しました。プレゼンテーションではリズムブランドの現状や今後のプロモーション活動を説明。また、女優の武田玲奈さんがクロックのイメージキャラクターに就任することを発表しました。



プレジジョン国内新工場 第一期工事竣工

東北リズムの生産増強のため新工場を建設。第1期工事として工作機械向け部品の新工場が9月竣工し、10月より稼働を開始しました。現在、第2期工事として車載部品向け新工場を建設中です。



福島労働局のキャンペーンで紹介される

11月7日、長時間労働の削減に積極的に取り組む企業として福島労働局長が東北リズムを訪問しました。「過重労働解消キャンペーン」の取組の一環として実施されました。

長時間労働防止推進の企業訪問
福島労働局長
福島労働局の森戸和美局長は7日、長時間労働防止に積極的に取り組む企業として会津若松市の精密機器製造業東北リズムを訪問し、県内各社の労働環境改善をアピールした。
十一月の「過重労働防止啓発月間」に合わせ実施した。森戸局長は湯本武志社長に魅力ある職場つくりを引き続き取り組むよう求めた。



創業の地に大型の時計を寄贈

11月15日、当社創業の地である埼玉県春日部市(旧庄和町)の商業施設に大型の時計を寄贈しました。今後、同様の活動を全国各地に展開していきます。



(Ⅲ 参考資料)過去5年間の売上・利益等の推移

(百万円)

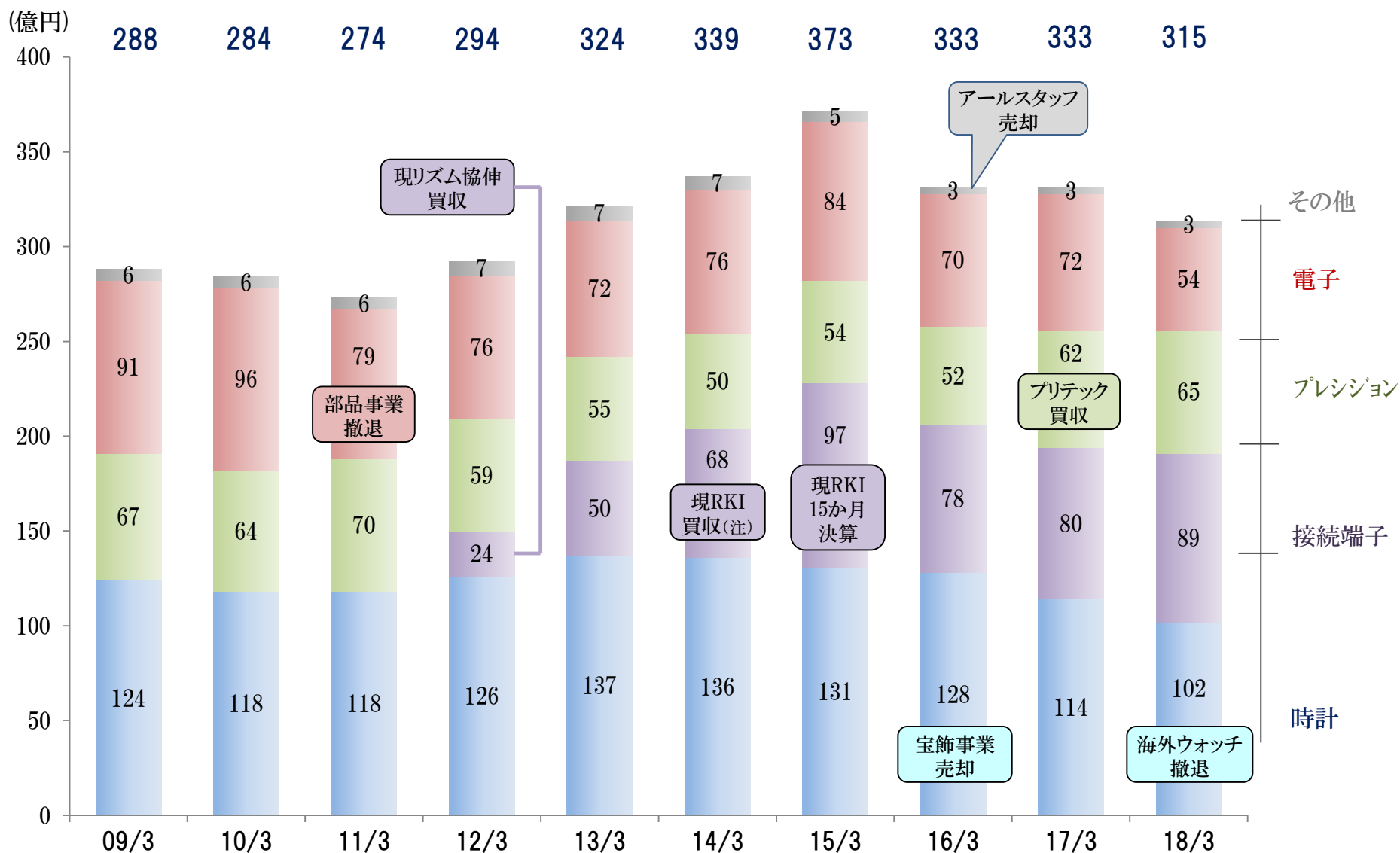
	2014年3月期			2015年3月期			2016年3月期			2017年3月期			2018年3月期		
	実績	率	前期比	実績	率	前期比	実績	率	前期比	実績	率	前期比	実績	率	前期比
売上高	33,916		+1,484	37,392		+3,476	33,338		-4,054	33,332		-5	31,516		-1,815
時計事業	13,629	40.2%	-143	13,184	35.3%	-445	12,853	38.6%	-331	11,466	34.4%	-1,386	10,220	32.4%	-1,245
接続端子事業	6,808	20.1%	+1,753	9,756	26.1%	+2,948	7,839	23.5%	-1,917	8,063	24.2%	+223	8,984	28.5%	+921
プレジジョン事業	5,043	14.9%	-547	5,430	14.5%	+387	5,249	15.7%	-181	6,217	18.7%	+967	6,506	20.6%	+288
電子事業	7,651	22.6%	+408	8,484	22.7%	+833	7,065	21.2%	-1,419	7,235	21.7%	+169	5,435	17.2%	-1,799
その他	783	2.3%	+13	536	1.4%	-247	330	1.0%	-206	349	1.0%	+19	370	1.2%	+20
営業利益	861	2.5%	-928	897	2.4%	+36	553	1.7%	-344	851	2.6%	+297	995	3.2%	+144
時計事業	569	4.2%	-1,059	128	1.0%	-441	402	3.1%	+274	10	0.1%	-392	-52	-0.5%	-62
接続端子事業	661	9.7%	+264	960	9.8%	+299	501	6.4%	-459	797	9.9%	+295	929	10.3%	+132
プレジジョン事業	17	0.3%	+141	0	-	-17	125	2.4%	+125	383	6.2%	+258	701	10.8%	+317
電子事業	-113	-	-227	124	1.5%	+237	-280	-	-404	71	1.0%	+351	-259	-4.8%	-330
その他	60	7.7%	-15	61	11.4%	+1	58	17.6%	-3	57	16.5%	-0	55	15.1%	-1
調整額	-335	-	-34	-376	-	-41	-254	-	+122	-469	-	-215	-379	-	+89
経常利益	1,347	4.0%	-704	1,319	3.5%	-28	769	2.3%	-550	956	2.9%	+186	1,131	3.6%	+175
親会社株主に帰属する当期純利益	851	2.5%	-591	1,061	2.8%	+210	1,053	3.2%	-8	1	0.0%	-1,052	531	1.7%	+530
設備投資	1,341	-	+380	2,150	-	+809	905	-	-1,245	1,302	-	+397	1,014	-	-288
減価償却	960	-	+145	1,335	-	+375	1,323	-	-12	1,300	-	-23	1,252	-	-47
ROE(%)	2.6	-	-2.00	3.0	-	+0.40	3.1	-	+0.10	0.0	-	-3.10	1.8	-	+1.80
1株当たり当期純利益(円)	7.36	-	-4.74	9.21	-	+1.85	10.42	-	+1.21	0.17	-	-10.25	59.61	-	+59.44
1株当たり純資産(円)	294.10	-	+17.95	330.17	-	+36.07	334.00	-	+3.83	336.82	-	+2.82	3,482.43	-	+3,145.61
1株当たり配当金額(円)	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00	30.00	-	+27.00
為替レート(US\$=¥) 期平均	100	-	+18	108	-	+8	121	-	+13	108	-	-13	111	-	+3
期末日	103	-	+9	120	-	+17	113	-	-7	112	-	-1	106	-	-6

※率:売上欄-構成比率、営業利益-営業利益率

※2017年10月1日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。2017年3月期期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額および

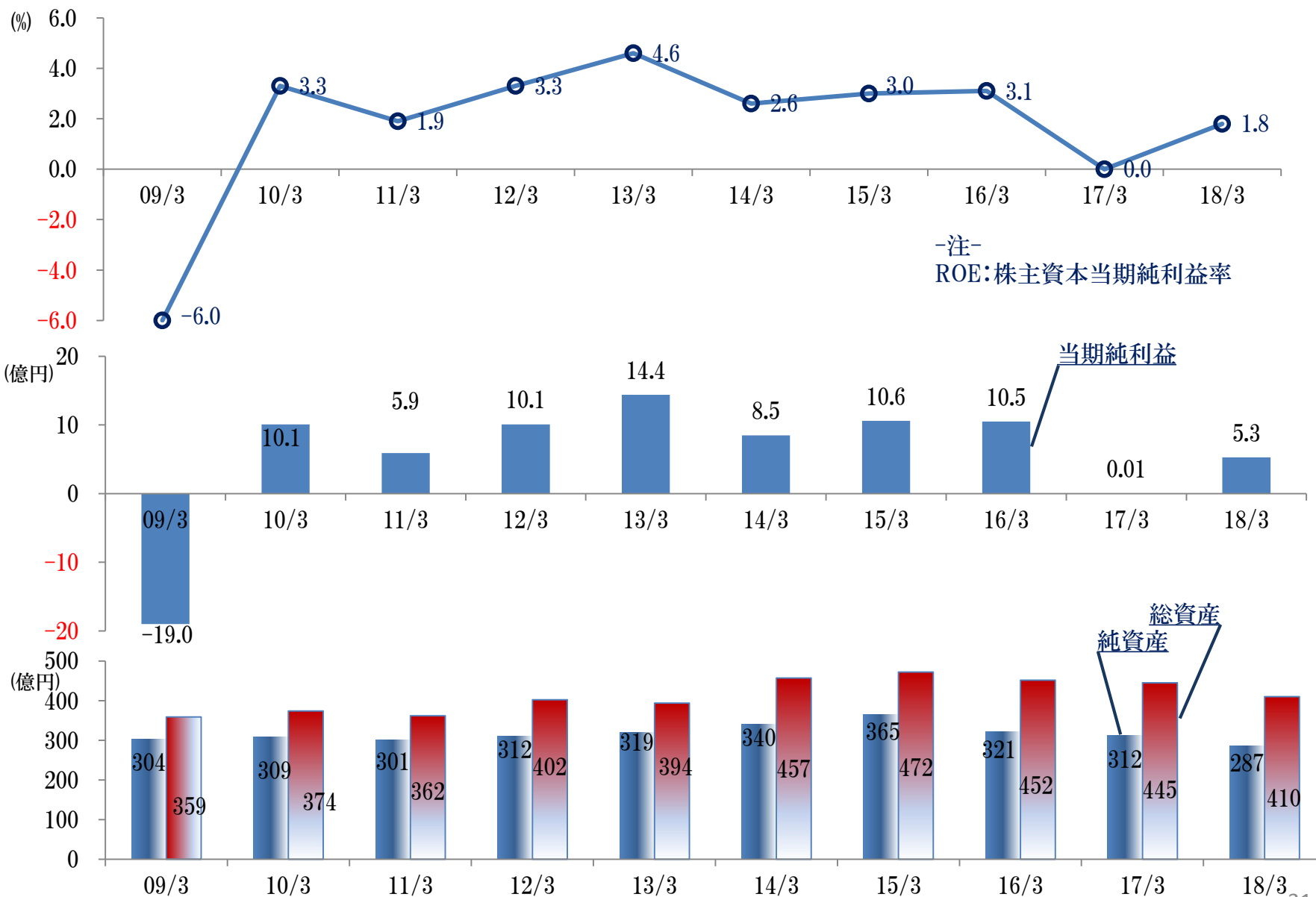
1株当たり当期純利益金額を算定しております。

(参考資料)売上高推移





(参考資料)ROE・純利益・総資産・純資産 推移



本資料は当社をご理解いただくために作成されたものです。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

広報IR担当窓口

リズム時計工業株式会社

企画部 荒井(アライ)

山口(ヤマグチ)

電話 048-643-7241(企画部直通)